

第118回運営委員会概要 8月23日(水) 18:30~20:30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 2F研修室
- ◆出席委員：新野・石坂・川口・佐藤(正)・三宮・徳永・前田運営委員
(欠席：高橋(武) 竹内・武本(和) 委員)・・・7名
- ◆オブザーバー：保安院/飯野所長・黒澤副所長・熊谷検査官 エネ庁/磯部所長
柏崎市/野澤主任 東電/長野副所長・西田技術担当・佐野・椎貝
- ◆事務局：広報センター/須田業務執行理事 石黒主事

視点56号内容について(第109回定例会分)

- ・事務局案をさらに委員で確認、細かな改善を行い校了。

〈事務局〉視点「みんなの広場」の中で意見を書いてくれた方へ一般の読者から直接クレームの電話があった。今後いただいた意見について記名、顔写真の扱いをどのようにしたらよいか。

〈委員〉自分の顔や名前が載るといふことはそういうことがあるのも、ある程度は予測できる。気にしなければいいのではないか。

〈委員〉常識で考えれば直接本人に連絡をして意見を言うというのはいりえない行動。もし何かあれば事務局に連絡を取るといふのが常識的な行動ではないか。

〈議長〉誌面に対しての意見などは直接本人に連絡を取るのでなく、事務局へ連絡していただくよう明記してはどうか。

(委員賛成)

- ・110回定例会分については事故調報告書に関する意見、視察報告と内容にボリュームがあるため、「みんなの広場」のスペースも利用し、つながりが良いようにレイアウトを変更する。

次回以降定例会の内容について(9月、10月、11月)

〈議長〉9月定例会の内容はどうするか。事故調報告書に対しての前回の続きと、県の技術委員会の内容についての議論。運営委員会でテーマをしばり、そのことについて議論を深めたいと思うがどうか。

〈委員〉前回定例会で、東京電力の事故調報告書以外は質問があっても答えてくれる機関がないという中で、議論は非常に難しいものがあると感じた。

〈委員〉それに関しては委員同士で意見を討論し考えを深めていく以外ない。

〈委員〉討論する中で地域住民としての意見を発表するといふのも大事。

〈委員〉各新聞社の論調を参考に、テーマを絞り議論を深めていってはどうか。

〈議長〉新聞からコピーした内容を定例会前に委員に資料として配り、9月定例会はそれをテーマに議論していくことでよいか。

(委員賛成)

〈東京電力〉前回定例会で出された質問について、文書および口頭でお答えしたい。合わせて本日会見にて公表しているが、敷地内断層の安田層について、来年2月まで詳しく調査を行う旨もお知らせしたい。

〈議長〉10月以降は9月定例会の動きをみて考えていくことでよいか。

(委員了解)

〈委員〉先週の東京電力からの資料の中で原料の封印がなかったという問題があった。封印がないというのは由々しき問題だと思う。次回定例会で納品の流れ、封印とは実際にどのようなものかというのを教えてもらいたい。

〈東京電力〉次回文書で回答したい。

その他

〈議長〉東京電力へ視察をしたいという意見があったがどうか。

〈東京電力〉それぞれの号機ごとに防潮堤の工事が進んでいる。10月頃までは見学しやすい状況にある。

〈委員〉運営委員会の日に合わせて見学を行い、そのあと運営委員会を行うというのはどうか。

〈東京電力〉2時間ほどの見学時間になると思う。

〈議長〉10月17日（水）の午後より視察を行い、その後質疑。その後、運営委員会を行うということでよいか。

（委員賛成）

〈議長〉柏崎市の共催で、明日のエネルギーを考えるというような内容でシンポジウムが9月下旬に予定されている。実行委員として集まった人たちの中で地域の会の委員、関係者が8名のうち5名だった。原発反対派、賛成派の方たちが集まるシンポジウムということで「地域の会」を協力団体として明記したいと依頼があった。内容は9月5日の広報で正式発表される。地域の会として協力することを今日の運営委員会に回り、了解を得たうえで次回定例会で一般委員にも報告して協力をお願いしたいと思うがどうか。

（委員了解）

【決定事項】

〈9月定例会タイムスケジュール〉

18:30～19:15	前回からの動き（東京電力、保安院、エネ庁、行政）
19:15～21:00	4事故調査報告について意見交換
21:00～21:10	その他

次回日程について

第111回定例会	9月5日（水）18:30～
第119回運営委員会	9月14日（金）18:30～
第112回定例会	10月3日（水）18:30～
第120回運営委員会・視察（東京電力内 防潮堤等）	10月17日（水）14:00～視察 17:00～運営委員会